

令和 4年10月19日 (水)
国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表資料

「R4国道17号新大宮バイパス下赤塚高架橋基礎補強その1工事」
において、「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」、
「難工事指定」、「余裕期間制度(フレックス)」を採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R4国道17号新大宮バイパス下赤塚高架橋基礎補強その1工事」においては、「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」、「難工事指定」、「余裕期間制度(フレックス)」を試行・採用します。

① 「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」

競争参加者が少数と見込まれる工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件は求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

② 「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事(試行)」を加点対象とする「難工事指定」を試行します。

③ 「余裕期間制度(フレックス方式)」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省	関東地方整備局	大宮国道事務所	電話	048-669-1200(代)
	副所長(技)	やまだ 山田		(内線204)
	工務課長	さげはし 提箸		(内線411)

●R4国道 17号新大宮バイパス^{しもあかつか}下赤塚高架橋基礎補強その1工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：東京都板橋区四葉^{よつば}一丁目地先
- (2) 工 期：契約締結の翌日 から 令和5年7月31日まで（予定）
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：橋梁補修工事
- (5) 工事内容（概要）

作業土工	730m ³
基礎補強工	3基
仮設工	1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）について》

競争参加者が少数と見込まれる工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

《難工事指定について》

本工事は、隣接する道路が狭隘となっており、現場での資材搬出入や重機の使用にあたり、安全に配慮した施工が求められることから、施工条件を考慮し、「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

また、加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。

なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《余裕期間制度（フレックス方式）について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和5年7月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

- | | |
|------------------|-----------------|
| ○入札公告、入札説明書交付 | ： 令和4年10月19日（水） |
| ○技術資料等の提出期限 | ： 令和4年10月28日（金） |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | ： 令和4年11月25日（金） |
| ○開札日 | ： 令和4年11月30日（水） |